早稲田大学 大学院法学研究科
2027年度 修士課程入学試験問題（一般入試）
【専 修 科 目】

専攻名： 民事法学	専修名： 経済法

以下の設問のうちいずれか１問を選んで答えなさい。はじめに「設問１につき回答する」などとして、回答した設問の番号を明記すること。

設問１　優越的地位の濫用の規制に関し、公正競争阻害性の内容について述べたうえで、具体的にどのような行為が問題となるのか、説明しなさい。

設問２　デジタルプラットフォーム提供事業者（DPF）と利用事業者との取引関係につき、DPFのどのような行為について独占禁止法上の問題が生じるのか指摘したうえで、その指摘した行為について、対象となる市場とその競争上の弊害について、説明しなさい。

設問３　独占禁止法上、企業結合が他の規制対象行為と異なり事前規制と位置付けられている理由を述べたうえで、「一定の取引分野」の画定方法について説明しなさい。

設問４　課徴金減免制度の内容・効果を述べたうえで、日本（公正取引委員会）を問わず、競争当局による談合・カルテルの摘発にとってなぜ重要となるのか説明しなさい。

以上

答案の書き方（ 横書き ）　六法全書の使用を（ 認める ）